



10
 2019

主 題 (2 0 1 9 / 2 0 2 0)

国 際 会 長 : Building today for a better tomorrow. On the MOVE!
 「より良い明日のために今日を築く」 「さあ動こう！」

ア ジ ア 会 長 : Action! With Pride and Pleasure.
 「アクション！」 「誇りと喜びを持って」

西 日 本 区 理 事 : Be wind, Be light. Spirit and Purpose in our Lives.
 「風となれ、ひかりとなれ」「こころ豊かにあるために、輝くために」

中 西 部 長 : We can do it!
 「為せば成る！」

大 阪 ク ラ ブ 会 長 : Let's enjoy Y's Life!
 「楽しもうワイズライフ！」

会 長 脇 本 博
 直前会長 脇 本 博
 副 会 長 清 水 汎
 豊 島 正 利
 森 嶋 弘 明
 書 記 北 村 知 三
 会 計 牟 大 盛
 プリテン 清 水 汎
 連絡主事 濱 添 吉 生

【今月の聖句】

「どんな召し使いも二人の主人に仕えることはできない。一方を憎んで他方を愛するか、一方に親しんで他方を軽んじるか、どちらかである。あなたがたは、神と富とに仕えることはできない。」

ルカによる福音書 16 章 13 節

【聖句に寄せて】

田尻 忠邦

永遠の住まいのために富を使っていくのか、それとも地上において富を蓄積しているのか、その違いがあります。前者は神に仕えることであり、後者は富に仕えることです。富に仕えることは、私たちの心に痛みと疲れを及ぼします。確かに豪華に暮らしていけるでしょう、けれども、心労が絶えずあります。

(http://www.logos-ministries.org/new_b/lk16b.pdf より引用)

【巻頭雑感】

清水 汎

世界の経済の流れと令和にはいかなる課題があるか、私の拙い観察を述べてみたいと思います。政治、経済、国際となると難しい言葉で誠に失礼ですが、一読に感謝いたします。

平成の日本の課題は、バブル崩壊の経済対策と冷戦以後の世界への適応でした。それは、グローバリズムへの適応と構造改革になります。この背後には、グローバリズムの中のアメリカの再覇権がありました。しかしグローバル経済がうまくいかず、グローバリズムの形成の中で新たな覇権の争い、米中の覇権争いが出てきました。アメリカの主義、主張である自由、民主主義もうまくいかず、アメリカのトランプ大統領の登場となり、またEUの危機にもなりました。

日本は、バブルの崩壊から政治改革・経済構造改革を目指し、改革狂の30年、改革の悪循環となりデフレ経済となり、問題は供給でなく如何に需要を増やすかにありました。人口減少が進み、需要が伸びずデフレがさらに進み、アベノミクス（国家主導型の経済）に行きつきますが、それでも経済は成長できない状態であります。令和の時代の日本のリスクは、人口減少、自然災害にあります。グローバルズムに対応する新たな社会像と新たな価値観の創生、公共計画の必要性、地域の再建、人間関係と信頼、経済成長だけに頼らない価値観の醸成、死生観、自然観（高齢化社会、巨大災害）の哲学的思考が必要になってくると思います。

更に大きな問題は、東アジア地区のソ連、中国、北朝鮮の核戦力の脅威です。この地区で共産主義の中国、韓国、北朝鮮と如何に付き合うか、戦後アメリカに日本は国の在り方、民主主義、人権、自由、平等と戦前と全く異なる思想を滲み込まされており、安全保障にどう係っていくか、令和に大きな課題を残しています。

【10月例会プログラム】（BF/EF強調月間）

と き：2019年10月8日（火） 18：30～20：30

と ころ：土佐堀YMCA 101号室

会 費：ビジター 1000円

司会：田尻 忠邦メン

1. 開会の鐘 脇本 博 会長

2. クラブソング

3. ゲストメネット紹介

4. 今月のみことば 田尻 忠邦

5. 会長報告

6. 「日々の糧」斉唱・晚餐

7. 会食

8. 講演講師：矢持 進氏

テーマ 「水の綺麗な大阪湾は良いことばかりじゃない！」

—現状と課題から見える弊害と期待—

9. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ

10. インフォメーション

11. YMCAニュース

12. 閉会の鐘 脇本 博 会長

受付：清水（汎）・豊島・牟

<10月例会での講演者矢持進氏の講演内容とプロフィール>

テーマ：水の綺麗な大阪湾は良いことばかりじゃない！

—現状と課題から見える弊害と期待—

講演内容

2025年に「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに「2025年大阪・関西万博」が大阪湾の湾奥臨海部（夢洲）で計画されています。かつて、大阪湾は過栄養化が進み、赤潮や貧酸素水塊の発生などでメディアからは「死の海」と呼ばれていました。近年、汚濁負荷の減少に伴い水質がかなり改善し、水の綺麗な大阪湾に近づきつつありますが、良いことばかりではありません。

本卓話では「大阪湾の湾奥沿岸と沖合域の環境ギャップ」について述べるとともに、生態系の一部復活、地産地消ならびにSDGs（Sustainable Development Goals）に関連する取り組みとして、都市河川「大和川」におけるアユの復活と湾東部域におけるマガキ養殖の可能性について話題提供します。

略歴

氏名（ふりがな） 矢持 進（やもちすすむ）

1973年 3月 鹿児島大学水産学部水産増殖学科卒業

1988年10月 東京大学大学院農学系研究科より農学博士号取得

2016年 3月 大阪市立大学大学院工学研究科都市系専攻教授退職
同大学名誉教授

★今月の誕生日；末岡祥弘（24）

★メネットさんお誕生日；清水閑子（18）

★ご結婚記念日；該当なし

【第2例会のご案内】

と き：2019年10月15日（火） 19：00～21：00

と ころ：大阪土佐堀YMCA 701号室

（変更になることもあります）

【9月出席状況】

区 分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	12	10 (83.3)	3	7
広義会員	2	0	0	
計	14	10	3	7

☆ニコニコ献金； 10,210円

- ★メネット；脇本真知子メネット会長、崔メネット、藤岡メネット
- ★ビジター：今井利子様（大阪なかのしま）
- ★ゲスト；胡田（えびすだ）倫宏 様（サポーター）
高土雄輔様（HHリーダー会） 西村智恵様（HHリーダー会）
小山怜様（HHリーダー会） 小山 様（小山怜様の娘さん）
藤岡千春様（藤岡コメット、8月パサディナへ派遣留学生）

【9月例会報告】

崔 金順

毎年9月はメネット月間です。

いつも、母の介護のため例会に参加できませんが、9月はいつもの脇本メネットに加え、私と藤岡メネットの3人のメネットが参加しました。

今日は、昨年大阪クラブに転入されました、小川健一郎総主事の「YMCAの現状とチャレンジ」という題目のスピーチと、8月にクアラルンプールでのHH国際キャンプへ参加されました、HHリーダー会のご報告、そして40年以上も続いていますパサデナクラブへの交換ホームステイで訪問されました、藤岡メンのご次女の藤岡千春さんのご報告と、盛りだくさんのメネット例会となりました。

脇本メネット会長の司会で、開会点鐘、ワイズソング、今月の聖句（田尻メン）、お食事の後、小川総主事のプロジェクトを使った講演です。

まず、YMCAは現在世界120か国以上に、スタッフ88千人、会員数65百万人という世界的青少年育成のための組織で、1844年に英国のジョージ・ウィリアムスにより設立されたとの事です。聖書の隣人愛の実践のため、世界の差別を受けたり迫害を受けている人々は勿論、青少年の明るい未来のため教育や、各種社会活動に参画しており、そのうちいくつかのYMCA活動をご紹介します。国際バカロレアは、生徒を主体とした独自の教育理念にもとづいて1968年にスイスのジュネーブで設立された非営利教育機構です。3歳から19歳を対象に世界の146か国、4700超の学校で急速に進むグローバル社会を生き抜く上で、学びそして働き続けるために必要な知性、人格、情緒そして社会的スキルを身に付けることを目標としています。学習者像は、探求する人、知識、思考、信念、思いやり、挑戦、バランスのとれた人間像を目指し、カリキュラムは①言語と文学 ②言語習得 ③個人と社会 ④実践科学 ⑤数学とコンピューター科学 ⑥芸術の6分野で構成されています。今年の春から、大阪市立水都中学校・高等学校を学校法人大阪YMCAが指定管理法人として受託運営しているとの事です。これは、大阪府における国際戦略特区の取り組み計画の一環として、特区民泊事業、特区医療事業と合わせた公設民営学校としての、英語教育に重点を置いた教育過程構成と高等学校で国際バカロレア・ディプロマプログラムの実践の一環との事です。YMCAの大きな事業として、①学校事業 ②シニア事業 ③こども園・保育事業 ④ウェルネス事業 ⑤グローバル・総研の5事業があります。また、日本・韓国を中心とした中学生のバスケット交流を主催するなど、国際政治とは距離を置いて、今後もYMCA本来の理念と目標に向かってチャレンジするとの力強いメッセージもございました。隣国と世界平和のため今後の益々のご活躍を祈念して止みません。

続きまして、今年8月3日から9日までマレーシア、クアラルンプールで実施されましたHH（聴覚障

がい者) 国際キャンプの参加報告です。総数7か国81名の参加者でした。藤岡メンをリーダーに、HHリーダー会の高土雄輔さん、小山怜さん、西村智恵さんの順にKLでのHH国際交流活動について、画面と共に日付を追ってのご説明でした。藤岡さんから、手話が各国別々なので今後、共通の国際手話をもっと普及していく必要があると強調されていました。

最後に、藤岡千春さんのパサデナクラブ、ホームステイ報告です。今回のホームステイは、従来の交換ホームステイに加えまして、カリフォルニアでのYMCA CAMP WHITTLEに8月3日から10日まで参加したことです。これは、JEFF会長の推薦でぜひとも千春さんに参加して欲しい旨要望があり、千春さんがなんとかスケジュールを合わせられたとの事です。また4つのご家庭にお世話になり、楽しいお食事や旅行、観光にも行けて、今後の人生に大きな目標が出来たとの感動のホームステイだったとの事です。

今月の誕生日とご結婚祝いのおと、脇本会長の閉会点鐘で無事に9月メネット例会を終えました。皆様、本当にご苦労様でした。



【9月第2例会・役員会報告】

日時：2019年9月17日(火) 19:00~20:30

場所：大阪YMCA 701号室

出席者：脇本博会長・脇本真知子メネット会長・北村知三・牟大盛

協議事項：

1) 10月例会の件；BF/EF強調月間

10月8日(火) 午後6時半から、場所：大阪YMCA土佐堀館 10F(101号室)

講師：矢持進氏 テーマ(仮)「大阪湾の水の浄化は良いことではない」(車代1万円)

司会：田尻 受付：清水(汎)、豊島、牟

—11例会：(PUBLIC RELATIONS/WELLNESS 強調月間)

11月12日(火) 講演者：脇本会長友人の西野洋治さん

講演内容：現経営コンサルタント(元大手銀行マン)の経験から

—12月12日(木) クリスマス祝会：午後7時から、場所：新大阪クライトンH

茨木クラブ、西クラブと3クラブとの合同例会、ホストは西クラブ 会費：7千円

音楽は、山原氏（大阪クラブゲスト）紹介のゴスペルグループ

- （'20年）1月例会：1月11日（土） 中西部新年合同例会をもってクラブ例会とする。
- 同1月第2例会：1月21日（火） 午後6時半から（7時から食事会） 場所：「徐園」

2) その他協議事項

① 他クラブ周年記念の件、下記3クラブの周年記念への参加者募集と祝電・祝儀の用意

- 熊本クラブ創立70周年（チャーター月 8月）・・・祝儀は送り済

周年例会：（'20年）3月15日（日） キャッスルホテル（熊本）

- 和歌山クラブ創立70周年（チャーター月 12月）

周年例会：12月1日（日） 11：15AM～ ホテルグランヴィア和歌山

- 神戸クラブ創立90周年（チャーター月 '20年2月）

周年例会：（'20年）2月22日（土） 2：00PM～ ANAクラウンプラザH

② 部会の件、下記それぞれの参加者募集

- 9/21（土）九州部部会（玉名温泉 ホテルしらさぎ）

- 9/28（土）瀬戸山陰部&六甲部部会（神戸ベイシェラトンH）（13:00～17:00）（1万円）

参加者：牟、北村

- 10/5（土）中西部部会（茨木スカイレストラン）（11:30～15:00）（6千円）

基調講演：にしゅんた氏（スリランカ出身大学教授「日本で知った幸せの値段」）

参加者：脇本会長、脇本メネ、清水(汎)、北村、牟、田尻、小川総主事（部会ゲスト）

- 10/26（土）西中国部部会（グランドプリンスH広島）（12時受付 13:00開始）（1万円）

③ その他イベント

- 9/23（月・祝）大阪YMCA、中西部チャリティラン（鶴見緑地）

・2チーム支援：とさぼり保育園チームとHH・グローバル混成チーム

・クラブとして、受付役割支援、抽選券チケット販売支援

・参加者：小川総主事、牟、北村、植野、田尻、藤岡、胡田（えびすだ）さん（ゲスト）

- 10/09（水）中西部・Yチャリティゴルフコンペ（亀岡ゴルフクラブ）（8:28スタート）

・参加費用：プレー費 9,499円（昼食・懇親会費込み）& コンペ費：3,000円

- 10/19（土）「YYYフォーラム」（六甲山YMCA 10:00～18:00 参加費5千円）

・フォーラム兼六甲山YMCA設備整備事業を実施。大阪クラブ担当の牟主査主催

・参加者：牟、北村

- *11/4（月・祝）土佐堀カーニバル

・シンエイフードのカレーライス300食予定・・・森嶋メンに依頼のこと

・参加者：牟、脇本メネット

3) その他事項

- ①8月のHH国際キャンプへのクラブ支援金20万円を10月例会で手渡しする

②ブリテン編集の件：

—例会報告担当者：10月濱添、11月藤岡、12月末岡、1月清水(汎)、2月田尻

- ③IBC・・・脇本IBC委員長より今夏派遣活動についての評価考察と来年の受け入れ準備についての話があった。

【阪和部会報告】

牟 大盛

9月16日、本町シティプラザ大阪で第31回・阪和部会が、151名のワイズの参加のもと、開催されました。昨年より1クラブ減少した、7クラブでの部会ですが、西日本区役員や京都部会・中西部会・六甲部会などからの参加者が多く、例年にもまして多くの参加者でした。

大阪泉北クラブのホストで、飯沼眞阪和部長の開会点鐘での部会の開催です。戸所岩雄理事と奈良・和歌山・大阪YMCAを代表して小川健一郎総主事のご挨拶がありました。世界のYMCAは約90万人の支援者が、65百万人を支援していることや、今年YMCA創立175周年の記念行事がロンドンであったことなどの報告がありました。

休憩を挟んで、広島被爆証言の会、被爆2世の山岡美和子さんによる「語りつぐ、被爆の実相と平和の思い」との題目で講演会がありました。山岡さんの父母とも広島市内で8月7日に被爆し、叔母も13歳で建物疎開中（建物を壊して火災の延焼を食い止める作業）に被爆し、3日後に亡くなられました。講演の内容は、広島・長崎に原爆投下されるまでの米国での実験状況と、日本への投下の1年前から米軍が投下試験を繰り返していたこと、広島と長崎の原爆の種類が違う事、原爆投下後の悲惨な被災者の現状（市民35万人の内、年末まで14万人が犠牲者に）について詳しく話されました。また、原爆記念公園に「安らかに眠ってください。過ちは繰り返しませんから」との記念碑に対し、「過ちは」という部分を心無い誰かに何度となく消されたとの報告もありました。戦争は、正しいことは絶対に無いとの強いメッセージでした。

休憩を挟んで懇親会です。お祈りと遠藤通寛直前理事の乾杯でお食事と懇親です。今回は、入場する時座席のくじを引いての席順のおかげで、ワイズの良い交流の懇親となりました。参加クラブ紹介の後、区大会や各クラブの創立記念などのアピールが続きました。

大阪泉北、猪瀬正雄実行委員長の謝辞、奈良クラブ、中井信一次期部長の開会点鐘で無事終了しました。大阪クラブからは、脇本博会長・小川健一郎総主事（ご招待）・清水汎メン・脇本真知子メネット会長・牟大盛メンの参加でした。



【2019年チャリティラン報告】

北村 知三

9月23日（月・祝）花博記念公園鶴見緑地で第25回大阪YMCAインターナショナルチャリティランが行われました。前日来台風17号の日本海接近で開催が危ぶまれましたが、予報通り日本海沖を通り、近畿地区は台風のはずれの方となって何とかお昼過ぎまで少雨で収まりました。地下鉄鶴見緑地線の横堤駅から歩いて10分、陽ざしが熱く速足で歩くと汗が出てきて、9時過ぎ会場に到着すると、すでにクラブ受付担当の役割で牟さんと植野さんが来ていました。阪和部と共催ですので例年のごとく泉北クラブの面々が受付で頑張っていました。

このYMCAチャリティランはおよそこの時期、全国のYMCAで開催しており、障がいのある子ども

たちを応援するために、障がいのある人もない人も共に走り支え合うことを目的としたイベントです。このイベントを支援するために、HHキャンペーリー会チームと土佐堀保育園チームの2チームのランナーチームが、クラブからのチャリティとして支援しており、エントリー費として3万円、2チーム合計6万円の支援献金を行っています。また抽選券販売協力支援として3枚1セットで千円の抽選券28セットを預かり、先日の例会で9人のメンバーとゲストの方々に21セットを買い上げてもらい、残り7セットは聴覚障がい青少年支援基金で買い上げて、当日ランナーの方々に2枚ずつ配布しました。

まず9:00に順位制レースがスタートし、ほとんど同時にスタートしたファミリーキッズランには、60チームのファミリーキッズが参加。やっと走り始めたような2才ぐらいの子どもたちもたくさん参加して延々と約1キロを長蛇のランナーたちの列。親子が手をつないで応援の拍手でゴールしていましたが、中にはゴール手前でキッズが泣き崩れコースを外れて完走できずの親子もいました。わが大阪クラブ支援の2チームとも完走、HHリーダー会の高土さんは、数年前よりさらに大きくなったおなかを揺さぶり爆走しました。

表彰式では順位制表彰より先に、まずここ数年のHHリーダー会のチームランナー支援の貢献として、大阪YMCA総主事など実行委員からHHリーダー会チームが特別賞を受け取りました。表彰状には、「DREAM AS ONE賞」と書かれており、大阪クラブとしても大変名誉ある受賞です。それに抽選会では、リーダーの高土さんが2等賞のカメラが当たり、この日はHHリーダー会大当たりの日となりました。

チャリティラン献金額は当日現在、¥3,222,169. ーとなり、13:00大会終了しました。クラブからの参加者は、大会主催者でランナーとしても参加した小川総主事の他に、末岡さん、田尻さん、藤岡さん、植野さん、牟さんそして北村の6人でした。



【Pasadena Exchange Program 報告】

藤岡 千春

この度、7月31日から8月25日の26日間、Exchange Programに参加させていただき、貴重な経験を与えてくださったことに心より感謝いたします。

私は、ダンスやミュージカルに興味があり、かつてNYでダンスについて学びたいと考えていたこともあり、実際のアメリカとはどのような所なのか、日本との食事や文化の違いはどこにあるのか。特に、私と同世代の人たちはどのような所で遊び、どのような物が流行っているのか。とても興味がありま

した。日本との違いを実際に体験し、それを経験に変え、これからの糧としたいと思い、参加させていただきました。

パサデナは温暖な土地で、人々もたいへん優しく、英語でなかなか表現しきれない私を温かく受け入れてくださいました。いくつものご家庭でホームステイをさせていただきましたが、特にワイズメンズクラブ会員のベロニカさんには、ホームステイはできませんでしたが、大変お世話になりました。不安でいっぱいだった私を心温まるプラカードで空港にて出迎えてくださり、私の不安は一瞬にして楽しみに変わりました。

ベロニカさん他、皆様には、多くの場所に連れて行っていただき、たくさんの経験をさせていただきました。「小さな遊園地があるサンタモニカビーチ」「ハイブランドや芸能人の方もショッピングで訪れるビバリーヒルズ」「行ってみたかった本場のディズニーランドとエンジェルスタジアム」(*昨年の同プログラムに参加されたアシュリーさんと一緒に行きました。) その他、LACMA 美術館やパサデナ・オールドタウン、サンビーチ・メキシカン料理や最も古い歴史のあるストリートなど、あげればきりがありません。

ここだけの話ですが、私はパクチーが苦手です。今回の履歴書にも記載していたのですが、地域的にメキシカンの方が多いのか、ほぼ毎日、パクチーの入った料理が出てきて、毎回「チャレンジ!」と言われていました。食べられるようになったかは、ナイショです。

また、最初のホームステイ先のマークさんは、少し前までパサデナYMCAで働いておられたそうです。お母さんのアルマさんはメキシコの方で、とても明るい方でした。娘さんのブロークさんは、日本語の勉強をしていた為、時々日本語で会話ができて、家族とても仲が良く楽しくお話ができました。(*来年はブロークさんが参加されるかもしれません。)

そして、特別に YMCA Camp Whittle のキャンプに8月3日から8月10日の8日間参加できたことは、私にとって大きな経験となりました。このキャンプには、名古屋のYMCAから5人のキャンパーも参加されていました。キャンプ場はとても広く、山の大自然がたくさんあり、電動カートで移動するほど広大でした。ちなみに、私はキャンプ場を走り回る方が多く、毎日汗だくになっていました。しかし期間中、毎日シャワーすることができず、洗濯もできませんでした。このことは、参加する前にスタッフからお伺いしておりましたので、しっかりと着替えを準備して臨むことができました。

プログラムは、プール・乗馬・ロッククライミング・ホッケー・クラフト・動物ふれあい・サイクリング・アーチェリー・ダンス・ダンスパーティー・キャンプファイヤーなどたくさん準備されており、担当のスタッフとリーダーがメンバーの様子を見ながら、各グループの活動をアレンジされていました。中で最も印象に残っているのは、ダンスパーティーです。日本ではダンスパーティーをする文化はないですが、Camp Whittle では毎回開かれる様で、文化の違いを感じました。また、1日の終わりには必ず火を囲み、その日を振り返ったり、キャンパーやスタッフが出し物をしたりして終えるようにされており、気が付くと空は一面の星空で、自然の素晴らしさに毎回感動することができました。

私は、この Exchange Program を通して多くの人と関わり、日常とは違う文化に触れることができました。これからの私は、もっと英語によるコミュニケーション力を身につけ、誰とでも恥ずかしがらず、気軽に話せる自分になり、視野を広く持ち、世界中の人々と関わりあいたいと思います。まだまだ力不足ですが、世界中の人々が自分を大切に、同じように周りの人々や自然を大切にできる世界となるよう、少しでも尽力できるような人になりたいと思います。

この度は、実際に行かないと経験できないことをたくさん肌で感じることができました。本当にありがとうございました。



【大阪YMCAニュース】

☆第318回早天祈祷会☆

日時…2019年10月18日(金) 7:30~8:30

証し…小西 雄希 さん(南ウェルネススタッフ)

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

☆世界YMCA/YWCA合同祈祷週集会☆

日時: 2019年11月12日(火) 18:30~

場所: 大阪YWCA

大阪市北区神山町11 町北区11 11番12号

※祈祷週は11/10~18です

☆大阪YMCA大会☆

・Yアクターフォーラム

日時…2019年11月23日(祝・土) 10:00~12:00(予定)

濱添 吉生

場所…大阪YMCA会館 9階 903号

・Yボランティア大会

日時…2019年11月23日(祝・土) 13:00~15:00(予定)

場所…大阪YMCA会館 2階ホール

【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。

安売りの チラシと仲が 良い財布	八十路坂 ぐつと湧き出す 底力	一滴の 水の重さに ある命	真つ直ぐは 来ない家内の 変化球	日本国 核に囲まれ どうなるか	ワイズメン 東洋西洋の 系つなぐ
------------------------	-----------------------	---------------------	------------------------	-----------------------	------------------------

【編集後記】

令和の未来に託す喜びも過ぎ、オリンピックの目標に日本国中が湧きたっています。ラグビーの世界大会が初めて日本で開催され、世界ランク2位のアイルランドを破り、各テレビも特別ニュースとして放映しています。この状況が何時までも続き、平和な喜びがある世界を祈りたいものです。

(編集委員：清水 汎)